



～何か始めたい

報告

一歩踏み出したい

あなたへ～

平成 29 年 7 月 29 日（土）、福岡市共創による地域づくりアドバイザー 古賀桃子さんをお迎えして「じぶんスタイルの活動デザイン講座～何か始めたい 一歩踏み出したい あなたへ～」を開催しました。

地域活動やNPO活動、ボランティア活動、趣味や得意なことを生かしたい…など、思いを具体化して、実際の行動へつなげていくための準備講座です。

当日は、女性16名男性6名のご参加があり、これまでの自分、これからの自分を、町のために、未来のために何ができるのか、思いを棚卸しする機会になりました。

「鳥の自自線」で日本社会の現状を知り、「虫の自自線」で市民の取り組みの事例をみてみようということで、まずは「新しく難しい日本の課題」についてお話しくださいました。

- 世代・立場を問わずひろがっている暴力や虐待
- 人口規模の大小問わず増える軽犯罪や性犯罪
- PM2.5による大気汚染
- 世代・立場を問わずひろがっている貧困
- 発達障がいの診断を受ける人々の増加
- 地域コミュニティの崩壊の危機

行政や企業だけでは解決が難しいこれらの問題に取り組んでいる市民の人たちは、日本社会に不可欠な存在となっています。



世の中は厳しい現状にあるけれど、**協働**での課題解決を模索する「行政」と、黒字をあげる努力をしつつ、地域や環境にやさしくあるべきという社会的責任に関心を持つ「企業」、そして「市民」が、**連携**をとりながら**問題解決**に向けて取り組もうという気運が出てきています。



子どもや高齢者の孤食化を減らすための食堂や外国人と地域住民との相互理解のための講座、多世代交流に直結している自主防犯活動などの、さまざまな活動事例の紹介もありました。そして活動に欠かせないコツを教えてくださいました。

### いきいきした活動の共通点

- わかりやすさ  
ぱっと聞いてぱっとわかる  
会のネーミングや活動の見せ方
- 人を尊重する姿勢  
「自分があるのはみんながいるからこそ」という感謝の気持ち
- 適材適所  
得意分野で人が活躍できる役割分担を。

### いきいきした人の共通点

- 仲間ありき  
仲間を大切にしよう！
- 学びありき  
学びの場に積極的に参加し、見聞を広げよう！
- 身の丈ありき  
ライフステージに応じて無理をせず現状把握とできることを見極めよう！

後半は、活動するにあたって自分が大切にしたいことを書き、グループワークで意見交換をしました。

古賀さんの大切にしていることは

気持ち

熱意

など…

参加者の方の声

笑顔

例えどんな状況にあっても、互いに幸せになれるのが笑顔です。



「日本は今、近隣関係も薄くなっているので、個人や世帯内で問題を抱え込みがちで、支援の方法も、どうやって声をあげていいのかもわからない声なき声も埋もれがちになっています。皆さんが活動する時、そんな声にもアンテナを向けてもらえたらと思います。プロセスを楽しみながら、みんなで少しの時間や力を持ち寄り、大きな力にしてほしいです。そして、地域を安心、安全にしていくような活動がうまれればいいなと願っています。」と締めくくられました。

### 参加者アンケートより

行政・企業・市民協働で地域社会の課題に取り組むことが大事だと思った。

(20代・女性)

いきいきした人、活動の共通点が分かりやすくとても勉強になった。色々な活動をしている人のお話も聞けて良かった。

(20代・女性)

地域内での人と人とのコミュニケーションが大切なことがわかった。

(60代・男性)

これからの活動をはじめのうえで大切なことを学んだ。

(60代・男性)

グループで話す機会があり、いろいろな意見が聞けて良かった。

(40代・女性)

他の参加者との交流は元気をもらった。皆さん前向きに取り組もうとしている方たちだったが「やらんといかんよ」という押しつけではない優しさがあった。

(60代・女性)

グループ内での話合いができて良かった。人との出会いは大切にしたいと思う。

(60代・女性)

